

第37回 沖縄県中学校バドミントン競技大会要項

- 1 主催 沖縄県中学校体育連盟 沖縄県教育委員会
 2 共催 南城市教育委員会
 3 後援 沖縄県市町村教育委員会連合会 沖縄県中学校長会 (公財) 沖縄県体育協会
 4 期日 平成29年7月22日(土)～24日(月)
 5 日程 平成29年7月22日(土) 競技開始 10:00 (男女団体予選トーナメント・決勝リーグ)
 7月23日(日) 競技開始 9:30 (男女団体決勝リーグ・
 男女個人戦シングルス、ダブルスのベスト16決定まで)
 7月24日(月) 競技開始 9:30 (男女個人シングルス・ダブルス～決勝戦)
 閉会式 競技終了後
 6 会場 『南城市玉城総合体育館』
 7 申込締切日 各地区中体連の締切日を厳守すること。
 (国頭6/13、中頭6/14、那覇6/15、島尻6/14、宮古6/19、八重山6/9)
 8 申込方法 県中体連ホームページから大会参加申込用紙をダウンロードし必要事項を入力し、プリントアウトしたものに捺印を受け、各地区専門部長から地区中体連事務局を通じ、一括して県中体連事務局まで申し込むこと。
 また、出場校は申込みデータを県専門部長にメール送信する。
 (バドミントン専門部メールアドレス) oki_chuugaku_badomin@yahoo.co.jp
 9 企画運営責任者 県中体連バドミントン専門部
 ◎比嘉 敏雅(安富祖) ○足立 英亮(美東) ○新垣 悟(高嶺)
 島袋 条二(伊波) 山田 香織(石川) 金城 忍(西崎)
 山里 将平(狩俣) 宮城 知則(伊原間) 新本 穰(球陽)
 渡慶次道次(仲西) 大城 宗(港川)
 10 参加資格 (1)地区中体連大会を経て地区中体連会長の推薦するチーム・個人とする。
 (2)大会が開催されない地区は、当該中学校の校長が許可し、地区中体連会長の推薦を得たチーム・個人とする。
 (3)選手の引率は出場校の校長・教員とする。監督等は出場校の校長・教職員(常勤)とする。教職員以外のコーチについては、学校長の認めた者で地区県に登録された者とする。
 (4)九州・全国大会への代表権を獲得した場合は県代表としての自覚と責任を持ち、県中体連の計画および指導を遵守し、九州大会・全国大会へ参加できる学校であること。
 11 参加制限 (1)団体戦は1校1チームで編成し選手5～7名、監督1名、コーチ1名、マネージャー(生徒)1名、合計10名以内とする。但し、ベンチ入りについてはコーチ又はマネージャーのどちらか1名とする。
 (2)団体戦は男子：国頭2、中頭6、那覇6、島尻8、宮古2、八重山3とし、女子：国頭2、中頭8、那覇8、島尻8、宮古3、八重山3とする。
 (3)個人戦はシングルス・ダブルス共に男女別、国頭4・中頭8・那覇8・島尻8・宮古4・八重山4とする。
 但し、シングルスとダブルスを兼ねて出場することはできない。
 12 参加料 参加選手一人につき500円とする。申込みと同時に納入すること。
 13 競技形式 (1)団体戦は予選トーナメント・決勝リーグ戦とする。
 (2)個人戦(シングルス、ダブルス)はトーナメント方式で行う。
 (3)個人戦においては3位決定戦はしないが、順位決定戦は行う。
 14 競技規則法 平成29年度日本バドミントン協会競技規則及び本大会運営規程によって行う。
 15 競技方法 (1)団体戦は2複・1単の対抗戦とし、複(1)→単→複(2)の順で行う。
 (2)同一選手が単複を兼ねることはできない。
 16 試合球 (公財)日本バドミントン協会第1種及び第2種検定合格球とする。
 17 ユニホーム (1)大会使用ウェアは、平成29年度(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。ソックスはくるぶしを覆うもので白を基調とする。ハーフパンツはひざにかからないものとする。
 (2)セッケンは布製で上衣の背面中央部に下図のような規格で校名、姓を黒又は濃紺色の楷書で明記し、四角留めとする。(同姓の選手がいる場合は名前の一部を入れること)
- | |
|-------------|
| ○ ○ 中
姓名 |
|-------------|
- 18 組合せ 本部抽選(専門部)とし一任とする。
 平成29年6月22日(木) 15:30 15~20cm
 19 表彰 団体戦、個人戦とも第3位まで表彰する。
 20 その他 (1)団体男女優勝・準優勝チーム、個人シングルス4名、ダブルス4組には九州中学校体育大会への出場資格を与える。
 (2)監督・コーチ・マネージャー・選手変更(団体戦)は監督会前に提出する。
 (3)県中体連では別紙「個人情報保護方針」に基づき、県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。